

養南新聞

発行所
社会医療法人 緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
FAX(0584)57-2513
http://www.younan.or.jp
@younan@ogaki-tv.ne.jp

開院30周年迎える!

社会医療法人 緑峰会 養南病院開院30周年記念式典並びに祝賀会



挨拶する関谷院長

◆**初心忘れず**
養南病院開院30周年を迎えるにあたり、去る12月3日に記念式典がとりおこなわれた。
昭和58年11月30日に先代関谷重道理事長が「自分や家族が安心して療養できる病院を」という理念のもと、自ら生まれ育つたこの海津市南濃町に岐阜県最後の精神科病院を開院した。



「地域に根差した病院を」と松永市長

それから20年後、重道氏急逝後は長男道晴氏が後を継ぎ、現在に至る。式典あいさつでは「ここまで来られたのはスタッフ皆さんの支えがあったこと」と感慨まじり言葉に詰まる場面も。
また式典には松永清彦海津市長や、田口真源岐精協会長らもお祝いに駆けつけ、あたたかい祝辞をいただいた。この30年で、スタッフは約10倍に、またストレスケアセンターや、デイケア、入所施設など病院は大きな変化を遂げたが当時の理念は変わらない。初心を忘れず更なる発展を期待したい。

タイムマシンに乗って



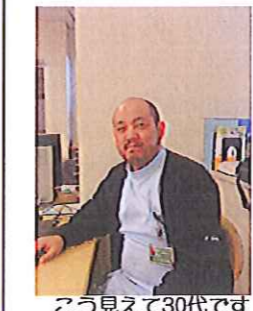
30周年を迎え、当時の病院の様子やエピソードをご紹介します。

右の写真は開院当日の玄関前。職員総数20名で始まった。期待と不安に満ちた船出であり、事務長の川崎康隆さん(62)は「第1号の外来患者さんが坂を登ってみえたときは、皆が拍手で迎えたものだ」と当時を振り返る。
また職種に関係なく一人でも何役もこなしていたように、「事務の私も夜勤をしたり、往診に同行したり時にはミカンの選別もしました。」とのこと。当時の苦勞が偲ばれる。ただミカンの選別は病院の仕事ではない。

◆**病院探検隊**
「ストレスケアセンター」病院内の名所を案内する企画。
第一回は「ストレスケアセンター」のようなお邪魔した。山の中腹に位置し、まさに「森の中の病院」といった趣だ。出迎えてくれたのは病棟課長の有馬新路さん(39)。「空気がおおいしく、居ながらにして森林浴ができるんです。」
いきなりのおまじない。個室を見せよう。
「こちらは56床全個室に



写真は1000円の部屋



こう見えて30代です

◆**食へのこだわり**
うまいと評判の養南給食の中で気になるメニューを紹介するこのコーナー。
第一回は栄養課課長丸山一代さん(年齢非公開)おススメの担担麺。定評のある麺類の中でも絶品の呼び声高く、アツアツの麺に二層になったスープをかける。「これは患者さんのリクエストから生まれ



宮嶋先生がレシピをもらいに来たという伝説の麺「...そんな年じやありませんけど」失礼しました。

クリスマスマナー

12月21日、デイケアセンターにおいて恒例のクリスマス会が開催された。
メンバーの手により事前に準備が進められており、屋敷にはチキン、オードブル等が所狭しと並べられ、スペシャルメニューが華を添えた。
午後からはお楽しみゲーム大会も行われ合計3つのゲームを楽しんだ。その後、「デイケアスタッフによる「サプライズ劇」賢者の贈り物」が披露された。やりきったと言わんばかりのスタッフ達だったがその手



かなり練習したんですが・・・

1up感とグダグダ感、更には平田、和田両係長のきつい女装にサプライズ会場は失笑の渦に。
観客からのお情けともいえる温かい拍手に救われた格好だ。

デイケアセンター 悠遊 四季折々

体力増進レッツTRY

今回は、SMAで利用されている、噂の「トレーニングルーム」のような(通称「TRY」)を紹介する。うつ病などの気分障害で体力の落ちた患者にとっては、パソコンなどを活用したオアプのトレーニングは重要な課題。トレーニングにはランニングマシン、エアロバイク、筋力トレーニング台が設置。壁一面鏡張りのスタジオでエクササイズも行う。

現在休職中の利用者



私たちも使っています

Aさんは、「職場も体力勝負。家でトレーニング出来ることは嬉しい」と話す。
またこの施設、運動不足気味の当院職員にも勤務時間外での利用を許可しているが、現在のところ、利用者はほぼゼロ。「みんな使いたいのと言っていたけれど...」と関谷院長は嘆く。

委員会報告

12月2日、9日にわたり行動制限最小化委員会の勉強会が行われた。北病棟の安田吉宏係長より「行動制限を法的に考えてみる」と題し、行動制限にまつわる事例を具体的に紹介、法的に問題がないかを検証。そこからの看護展開や介入の仕方を解説した。参加者からは「日常の看護の中でよくある状況を提示してもらい、わかりやすかった」「今後の看護を工夫してみようと思う」といった声が聴かれた。



会場は立ち見が出る程(全員強制参加ですが・・・)

ご意見箱より

味噌汁が冷めていた。
配膳車を使用している病棟では、カフェテリアと同じとはいきませんが、可能な限りギリギリでの盛り付けをお願いします。
夜勤の方でトランプマジックを見せたいので心が和みました。
為手段はともかく、良い対応ができるよう努力していきます。

爆笑門



今回のターゲットは西病棟所属の佐藤廉さん(24)。たまたまその場に居合わせ、取材して欲しいという雰囲気を出していたため、仕方なくインタビューを試みた。
Q 入職して半年以上が経過したけどどう?
A おかげさまで、みなさん

◆**甘いお汁粉に笑顔**
12月9日「看護スペシャリスト」と題し、入院患者さんにお汁粉がふるまわれた。この企画、3年前から山内リハビリ部長発案で毎月1回行われている。
今月は焼き餅の入ったお汁粉。山内リハビリ部長(写真右)、吉野看護部長(同左)自らが午前11時ばかり仕込んで仕込んだお汁粉を、各病棟の患者さんに振舞っていた。普段は怖い部長たちもこの時はばかりは天使の笑顔で大ササヒス。あまりの笑顔にスタッフ達は軽く引き気味に。



「まずい」とは言わせないわよ

養南新聞創刊!

30周年を記念し「養南新聞」が満を持して創刊。これまでのデイケア広報誌「悠遊通信」と合体し、紙面の充実を図る。内容はスタッフ紹介、イベント情報など盛り沢山。毎月1日発行予定。これを読めば養南病院の全てがわかる。お楽しみに。バックナンバーはホームページからダウンロード可能。

悠遊 は、濃尾平野を一望できる自然豊かな病院の敷地内にあります。

Stress Care Center
ストレスケアセンター ようなん
ゆっくりのんびり癒された心地で休ませてください。



求人情報のお問い合わせはこちら。
TEL. 0584-57-2511 (代表)
FAX. 0584-57-2513
TEL. 090-2947-7879 (求人専用)